

第二級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法

規

〔1〕 無線局の無線設備の変更の工事の許可を受けた免許人は、変更後許可に係る無線設備を運用するためには、総務省令で定める場合を除き、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 当該工事の結果が許可の内容に適合している旨を総務大臣に届け出る。
- 2 総務大臣に運用開始の予定期日を届け出る。
- 3 総務大臣の検査を受け、当該工事の結果が許可の内容に適合していると認められる。
- 4 工事が完了した後、運用したい旨総務大臣に連絡する。

〔2〕 固定局（免許の有効期間が1年以内であるものを除く。）の再免許の申請は、どの期間内に行わなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 免許の有効期間満了前3箇月以上6箇月を超えない期間
- 2 免許の有効期間満了前2箇月以上3箇月を超えない期間
- 3 免許の有効期間満了前2箇月まで
- 4 免許の有効期間満了前1箇月まで

〔3〕 次の記述は、電波の質について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

送信設備に使用する電波の 電波の質は、総務省令で定めるところに適合するものでなければならない。

- 1 周波数の偏差及び安定度等
- 2 周波数の偏差、空中線電力の偏差等
- 3 周波数の偏差及び幅、高調波の強度等
- 4 周波数の偏差及び幅、空中線電力の偏差等

〔4〕 第二級陸上特殊無線技士の資格を有する者の無線設備の操作の対象となる「陸上の無線局」に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 海岸局
- 2 航空局
- 3 固定局
- 4 基幹放送局

〔5〕 無線従事者の免許証を返納しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者の免許を受けてから5年を経過したとき。
- 2 無線通信の業務に従事することを停止されたとき。
- 3 5年以上無線設備の操作を行わなかったとき。
- 4 免許証を失ったために再交付を受けた後失った免許証を発見したとき。

〔6〕 第二級陸上特殊無線技士の資格を有する者が、陸上の無線局で人工衛星局の中継により無線通信を行うものの多重無線設備の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作を行うことができるのは、空中線電力何ワット以下のものか。次のうちから選べ。

- 1 30ワット
- 2 50ワット
- 3 20ワット
- 4 10ワット

第二級陸上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 無線局がなるべく擬似空中線回路を使用しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 他の無線局の通信に混信を与える虞^{おそれ}があるとき。
- 2 工事設計書に記載された空中線を使用できないとき。
- 3 無線設備の機器の試験又は調整を行うために運用するとき。
- 4 総務大臣の行う無線局の検査のために運用するとき。

〔8〕 無線従事者がその免許を取り消されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 不正な手段により無線従事者の免許を受けたとき。
- 2 日本の国籍を有しない者となったとき。
- 3 刑法に規定する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられたとき。
- 4 引き続き5年以上無線設備の操作を行わなかったとき。

〔9〕 無線局の免許人（包括免許人等別に定めるものを除く。）は、無線局の免許を受けた日から起算して何日以内に、また、その後毎年その免許の日に応当する日（応当する日がない場合は、その翌日）から起算して何日以内に電波法に定める電波利用料を国に納めなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 20日
- 2 60日
- 3 10日
- 4 30日

〔10〕 無線局の免許人は、非常通信を行ったときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 総務省令で定める手続により総務大臣に報告する。
- 2 直ちに総務大臣に電話連絡する。
- 3 遅滞なく地方公共団体の長にその旨を通知する。
- 4 地方防災会議会長にその旨を通知する。

〔11〕 無線局の免許人は、免許状に記載された住所に変更を生じたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 総務大臣に無線設備の設置場所の変更の申請をする。
- 2 遅滞なくその旨を総務大臣に届け出る。
- 3 免許状を訂正し、その旨を総務大臣に報告する。
- 4 総務大臣に免許状を提出し、訂正を受ける。

〔12〕 固定局の免許状は、掲示を困難とするものを除き、どの箇所に掲げておかなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所
- 2 無線局のある事務所の見やすい箇所
- 3 受信装置のある場所の見やすい箇所
- 4 通信室内の見やすい箇所